

金城俊之介様（薬剤師会実習生見学、帝京平成大学）

2014年10月21日に在宅訪問に同行させていただきありがとうございました。

今回の在宅訪問で患者さんの身体や体調の変化、その変化における薬の選択、現状の服薬状況や薬の管理、また薬剤師が医師との同行で処方箋が出る前に携われていることなど驚きも多かったです。また在宅では限られた時間の中で患者さんの情報を聞き出すので、コミュニケーション能力や患者さん自身が言いたい事を言えているのかを判断する能力など、医療スキルはもちろんのことその他にも様々なスキルが必要とされていると感じました。その中で訪問薬剤師や看護師、ケアマネジャー、ヘルパーさんなどと情報の共有を行うことで患者さんの在宅の環境整備やQOLの向上に繋がって行くのだと勉強になり、また患者さんとの信頼関係も非常に重要だと感じました。

今回在宅訪問に同行させていただいた遠矢先生、五味先生、大須賀先生、尾山先生、井出先生そして桜新町アーバンクリニック在宅医療部の皆様、本当に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。私も在宅にたいする興味が湧いてきたので、もし機会があればまたよろしくをお願いします。